

編集後記

リクルート疑惑と消費税問題で国民の政治不信が高まるなかで竹下退陣表明というところまで事態は進行した。このように時ならぬ「政治の季節」の中で迎えた春、しかし花々と木々の新芽は美しく、吹く風も快い。

ところで今号は特集として極めて新しい問題をとりあげた。「ハイリスク疾患による体力消耗状態」とは上田の「特集にあたって」でも述べたように、リハ対象患者の重症・重度化傾向の最先端を行くような難しい患者さんたちであり、その人たちに何ができるかはリハ医学に課せられた大きな課題である。このような重症患者のリハは当面まず主に大学病院において行われているであろうと考え、横浜市大(大川氏、他)、東大(大川、他)、川崎医大(本多氏、他)、産業医大(今村氏、他)、東海大(石田氏)、慈恵医大(宮野氏、他)の6大学の状況を報告していただいた。いずれも難かしい患者と取り組んで、試行錯誤的にあるいは悪戦苦闘し、あるいはやり甲斐と意義を感じている様子がよくうかがえる。このような患者は大学病院だけでなく、どのような病院にもいる可能性のあるものなので、読者の方々にもきつとよい刺激になり、参考にしていただけるものと思っている。

研究と報告は梅津氏他の「車椅子テニス大会にみる対麻痺者の体力医学的検討」は、産業医大リハ教室の体力研究の一環として価値あるものである。症例報告(前島氏、他)、紹介(林氏)は、前者は神経心理学的に興味ある症例、後者は首都圏にありながら過疎高齢地帯でもあるという地域でのリハビリテーションの貴重な実践報告である。

講座「評価」は土肥氏の「高次脳機能障害の評価」、同「CTによる脳の解剖学」は中森氏の「大脳表層部と頭蓋冠のCT解剖」で、一頁講座「体幹装具と Seating System」と共に、いずれも非常に有益な内容である。

本号ではその他、第4回日本義肢装具学会(佐賀県武雄市)の印象記(盛合氏)、「ひと」の今田第26回リハ医学会会長の紹介(大川氏)なども興味深くごらんいただけると思う。

最後になったが、永田氏の巻頭言は片麻痺の評価および治療について重要な批判的提言を行っておられ、筆者なども共感するところが多い。

最近では投稿も順調に増えてきているが、ますます多くの投稿を期待したい。

(上田 敏)

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一 郎
五 味 重 春
津 山 直 吉
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏 甫
緒 方 淑 雄
大 井 嗣 雄
大 川 直 一
千 野 巖
横 山 巖

編集同人

赤 津 隆
今 田 拓
今 村 哲 夫
今 倉 博 光
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
加 倉 井 周 一
小 島 蓉 子
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
土 肥 豊
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 敏
長 谷 川 恒 雄
初 山 泰 弘
福 井 園 彦
松 村 秩
三 島 博 信
矢 谷 令 子
米 本 恭 三
渡 辺 英 夫
(五十音順)

総合リハビリテーション (第17巻 第5号)

1989年5月10日発行(毎月1回10日発行)

1部定価 1,803円(本体1,750円)
(配送料60円)

(年ぎめ予約購読料 20,518円)
(本体19,920円)(送料弊社負担)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5704

(担当: 山田・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 637-0005

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1989, Printed in Japan.
本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。